

兵庫県芸術文化協会
(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人／谷口賢行
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



公式SNS やっています!

459号
2025年
9月号



題字：井茂圭洞（書家・文化勲章受章者）

第31回 兵庫ふれあい美術展

作品募集



詳しくはこちら

県内の美術愛好家から日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6分野で作品を公募し、一堂に集めて紹介する第31回兵庫ふれあい美術展の作品を募集しています。

搬入出場所は原田の森ギャラリーです。また、搬入出が難しい場合は、指定業者へ事前を送付いただきます(委託搬入出)。詳しくは左下の二次元コードから募集要項をご確認ください。

- 会 期 12月18日(木)～12月21日(日) 10時～17時(最終日は14時まで)
- 場 所 原田の森ギャラリー本館2階大展示室
- 入場料 無料
- 出品料 一点につき一般2,500円、大学院・大学・高専・専修学校生500円、高校生無料
- 応募資格 満15歳以上、かつ兵庫県内に在住・在勤・在学する方、県内の美術等教室に通われている方
- 応募締切 11月14日(金)
- 問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



昨年度の様子



昨年度の兵庫県知事賞を受賞した木内豊美さんの作品「葦の風」(日本画)

兵庫県文化賞受賞者小品展



本県で最高位の賞となる兵庫県文化賞を受賞した作品を展示する「兵庫県文化賞受賞者小品展」が県内5地域で巡回開催されます。日本画や洋画、書、工芸などの卓越した作品の数々は入札方式で購入が可能で、収益の一部は芸術文化の振興と普及活動を支援するために寄付されます。入場は無料です。



詳しくはこちら

- 【会期・場所(県内5会場)】 ※各会場の開場時間は、基本10時から17時まで
- 9月26日(金)～28日(日) 姫路市民ギャラリー (姫路市) ※初日は13時から、最終日は15時まで
 - 10月 9日(木)～13日(月・祝) 原田の森ギャラリー (神戸市) ※最終日は16時まで
 - 10月17日(金)～19日(日) 但馬文教府 (豊岡市)
 - 10月29日(水)～31日(金) 淡路文化会館 (淡路市) ※初日は13時から
 - 11月 6日(木)～ 9日(日) 丹波の森公苑 (丹波市) ※初日は13時から、最終日は15時まで

出品予定者(五十音順)	天野富美男(洋画)	大上 巧(陶芸)	高崎研一郎*(洋画)	中西 勝*(洋画)
	井茂 圭洞(書道)	岡田 淳(文学)	田島 征彦(絵画)	西田 真人(日本画)
	石阪 春生*(洋画)	小倉 健(陶芸)	田中 徹夫(書道)	西端 正(陶芸)
	市野 元和(陶芸)	納 健*(彫刻・洋画)	谷川 浩司(将棋)	深瀬 裕之(書道)
	伊藤 一翔(書道)	片岡真太郎*(洋画)	坪内 稔典(俳句)	松谷 武判(現代美術)
	稲畑 汀子*(俳句)	河口 龍夫(現代美術)	友定 聖雄(工芸)	森井 禎紹(写真)
	植松 奎二(彫刻)	黒田 賢一(書道)	中辻 悦子(絵画)	山根 互清(書道)
	牛丸 好一(書道)	菅野 清峯*(書道)	中西 省伍*(服飾デザイン)	山本 和子(染織工芸)

※ご遺族にご協力いただきました

ひょうごの新進芸術家 リサイクルシリーズ vol.74

南 なつみ サクソフォン・リサイクル



将来の活躍が期待される兵庫ゆかりのアーティストを支援する「ひょうごの新進芸術家 リサイクルシリーズ」。12月は「南なつみ サクソフォン・リサイクル」を開催します。



- 出演 サクソフォン／南なつみ
ピアノ／佐藤亜衣

南なつみ＝兵庫県立長田高等学校出身。大阪音楽大学音楽学部器楽科卒業。第11回大阪国際音楽コンクール入賞、第8回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞受賞。サクソフォンを西本淳、赤松二郎、篠原康浩、田端直美、石田智子の各氏に、室内楽を西本淳氏に師事。神戸音楽家協会会員。

- 日時 12月9日(火)18時30分
- 場所 芸術文化センター 神戸女学院小ホール
- 入場料 一般3,000円、高校生以下1,000円(全席自由)
- ※チケット販売場所:当協会事務所(当協会友の会会員の方は1割引。会員証をご提示ください)
- 申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002

読者プレゼント



チケットを抽選で3組6人に。
会員特典として友の会会員5組10人をご招待。
※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。
9月19日(金)必着。

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 須山 由梨 ピアノ コンサート



- 日時 10月11日(土)14時～14時30分
- 場所 横尾忠則現代美術館1階オープンスタジオ
- 出演 ピアノ／須山由梨
ヴァイオリン／大橋ひさ
- 入場料 無料
- 問い合わせ 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



9月の伝統文化、地域の祭り・イベント

たかさご万灯祭／9月13日(土)、14日(日)、いずれも18時～21時30分／山陽電鉄高砂駅南側一帯(高砂市)／整然と区画された碁盤の目のような昔ながらの町並みが残る路地約6キロをキャンドルで灯し、建物や文化財をライトアップして神秘的な情景を演出。各所で灯りのイベントやジャズ演奏などもあり、秋の夜長の散策にうってつけです。

令和7年度
県民芸術劇場（一般公演）
9、10月の予定

舞台芸術を身近に鑑賞・体験
できる県民芸術劇場で、9月か
ら10月に開催される一般向け
（有料）公演を紹介します。

人形劇団クラルテ パンどろぼう

【公演団体】人形劇団クラルテ【日時】9月7日(日)14時～【場所】三田市総合文化センター 郷の音ホール 大ホール
【問い合わせ】郷の音ホール☎079-559-8100

大蔵流狂言善竹会 狂言を楽しむ会

大蔵流狂言善竹会の能楽師が狂言を上演します。
【公演団体】大蔵流狂言 善竹会【日時】10月11日(土) 14時～【場所】新温泉町文化体育館 夢ホール
【問い合わせ】新温泉町教育委員会生涯教育課 温泉公民館☎0796-92-1870



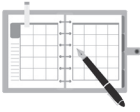
劇団道化座 スーホの白い馬

モンゴル民話をもとにした、強くたくましく育ってほしいという願いを込めた心あたたまる児童劇です。
【公演団体】劇団道化座【日時】10月26日(日)14時～【場所】さよう文化情報センター おりひめ文化ホール
【問い合わせ】佐用町教育委員会生涯学習課☎0790-82-3336



催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用



ひょうごアーティストサロン

※入場無料
☎078-321-2005



▶兵庫県美術家同盟新進作家選抜展(後期)〈サロン内ギャラリー〉 9月1日(月)～30日(火)
兵庫県美術家同盟会員5人による作品5点を展示 ※日・水・木・9月11日(木)は休室

原田の森ギャラリー

※入場無料
☎078-801-1591



▶ART WORK 2025 絵画展〈本館1階〉 油彩・水彩約50点 9月3日(水)～7日(日)

▶2025 神戸新世紀小品展〈東館1階〉 油彩・水彩・アクリル約40点 9月3日(水)～7日(日)

▶3カ国写真クラブ合同展 2025〈東館2階〉 写真約90点 9月3日(水)～7日(日)

▶第9回 こうべ障がい者芸術フェスタHUG+展 2025〈本館2階〉
書・絵画・立体ほか約500点 9月6日(土)～13日(土)

▶第8回 松蔭美術部 OG 作品展 2025〈本館1階〉
書・絵画・写真ほか約60点 9月10日(水)～14日(日)

▶公募 第47回 青朝会 日本水墨画展 兵庫巡回展〈東館1・2階〉 9月10日(水)～14日(日)
水墨画約100点

▶第52回 在日朝鮮学生美術展 神戸展〈本館2階〉
絵画・写真・立体ほか約1,300点 9月17日(水)～21日(日)

▶関西春陽会絵画部展 2025〈本館1階〉
油彩・アクリル・クレパス画約40点 9月17日(水)～21日(日)

▶関西春陽会版画 2025〈東館1階〉 版画約40点 9月17日(水)～21日(日)

▶第52回 表装美術展〈東館2階〉 書・日本画・水墨画約55点 9月20日(土)～21日(日)

▶第42回 国画会神戸作家展〈本館1階〉 油彩・版画約30点 9月23日(火)～28日(日)

▶第38回 日本の自然を描く展 西日本展〈本館2階〉 絵画約500点 9月24日(水)～28日(日)
※入館料一般600円、大高生400円、中学生以下無料

 5組10人にチケットプレゼント。締切9月10日(水)必着

▶2025年 第5回 公募 maru arts 展〈東館1・2階〉
絵画・デザイン・立体ほか約150点 9月24日(水)～28日(日)

▶第18回 MARBLE 展〈東館1・2階〉 絵画・染織約50点 9月30日(火)～10月5日(日)

▶碧ーいろ・かたち・ぬくもりの作品展ー〈障害者アートギャラリー〉
書・絵画・陶芸・さき織りほか約35点 ～9月30日(火)

プレゼントの
ご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は
会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
※応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、
プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



アートde元気ネットワークひょうご

ひょうごの
アートに
会いに
行こう！

たつのアート2025 里山の輝き・自然との共鳴

たつの市の豊かな自然環境にインスピレーションを受けた芸術家たちが展示やワークショップを実施。
【日時】9月13日(土)～23日(火・祝)、11月2日(日)【場所】
ガリアアーツ&ティーほか【料金】無料(イベント・コンサート
除く)【問い合わせ】同実行委員会事務局☎0791-63-3555

妻入商家クラフト And アート丹波篠山「いらか」2025

丹波篠山市の河原町妻入商家群を舞台に市内在住の
工芸作家らが作品を展示・販売します。
【日時】9月12日(金)～10月13日(月・祝)の金土日祝
【場所】丹波篠山市河原町妻入商家群【料金】無料
【問い合わせ】同実行委員会☎079-552-2524



第31回 公募展木彫フォークアートおおや

木を素材とした温もりや安らぎを与えてくれるフォー
クアートの全国公募展。
【日時】9月12日(金)～28日(日)9時～17時【場所】養父
市立おおやホール【料金】無料
【問い合わせ】同事務局☎079-669-0120



横尾忠則現代美術館

☎078-855-5607



▶復活！横尾忠則の髑髏まつり 9月13日(土)～12月28日(日)
髑髏をモチーフに、横尾作品にひそむ死の影を考察。2020年にコロナ禍で中止になった「横
尾忠則の髑髏まつり」を再構成し、生と死が共存する新たな祝祭的風景を届けます。
※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

KOBE とんぼ玉ミュージアム

☎078-393-8500



▶特別展「坂上友弥 作品展」 ～9月18日(木)
緻密な幾何学模様や動物の絵をガラスで描いた作品を紹介。層を重ね、形を整えながら、
小さな作品の一つひとつ丁寧に落とし込んだとんぼ玉を展示しています。
※入館料500円ほか【友の会割引あり】

神戸ファッション美術館

☎078-858-0050



▶特別展「Beyond Creation ― 永澤陽一の創造と革新」 9月13日(土)～11月9日(日)
1980年代からファッションデザイナーとして時代の先端に挑み続けた永澤氏による、プ
ランド発定当初からのコレクションを展示。その稀有な発想の源流と創造性に焦点を当てます。
※入館料1,000円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切9月19日(金)必着

芦屋市立美術博物館

☎0797-38-5432



▶特別展「山崎隆夫 その行路 ― ある画家／広告制作者の独白」 9月20日(土)～11月16日(日)
洋画家であり、三和銀行や寿屋(現サントリーHD)で広告制作に従事した山崎隆夫について、
絵画と広告という異なる領域における足跡をたどり、その功績を再検証します。
※入場料1,000円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切9月19日(金)必着

兵庫陶芸美術館

☎079-597-3961



▶特別展 MINGEI ALIVE ―いま、生きている民藝 9月6日(土)～11月24日(月・振休)
約100年前、宗教哲学者の柳宗悦によって提唱された民藝(民衆的工芸)。富本憲吉やバーナ
ード・リーチなどのパイオニアから現代まで、個人作家による器作品を通じて、現代の視点か
ら再考します。
※入館料1,300円ほか【友の会割引あり】

 5組10人にチケットプレゼント。締切9月19日(金)必着

兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日

<https://www.gcenter-hyogo.jp>アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR 西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中

ステップ・シリーズ

東京六人組 ～木管五重奏とピアノでオーケストラ名曲選！

「ジュピター」、「ボレロ」など、誰もが耳にしたことのある名曲から、軽快な映画音楽まで、オーケストラで演奏する曲をたった6人で奏でる音楽会。演奏するのは、今年結成10周年を迎える「東京六人組」。東京を拠点に、全国、世界で活躍するソリスト、オーケストラ奏者からなる音楽家集団です。綺羅星のごとく輝く東京六人組とアレンジャーによるアンサンブルで、“音楽を聴く喜び”を深めてみませんか。

【日時】10月25日(土) 14時 【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】A 席3,000円、A 席 U-25チケット1,500円 ※鑑賞当日25歳以下の方対象、B 席1,000円



チケット発売中

兵庫芸術文化センター管弦楽団 2025-26シーズン 第163回定期演奏会

アンドレアス・オッテンザマー「ザ・グレイト」

元ベルリン・フィル首席クラリネット奏者であり、指揮者としても飛躍するオッテンザマーが初登場。ウィーン生まれの彼が、同地に生まれ没したシューベルトの大作、交響曲第8(9) 番「グレイト」を演奏します。同じく初登場のエーベルレとは、ヴァイオリン協奏曲の王道レパートリー、メンデルスゾーンを披露。

【出演】指揮：アンドレアス・オッテンザマー、ヴァイオリン：ヴェロニカ・エーベルレ、



アンドレアス・オッテンザマー



ヴェロニカ・エーベルレ

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団

【日時】10月10日(金)、11日(土)、12日(日)各日15時

【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール

【入場料】A 席5,000円、B 席4,000円、C 席2,500円、
D 席1,000円(全席指定)

チケット発売中

開館20周年記念

桂文珍 兵庫大独演会 ～ネタのオートクチュール～



桂文珍

温かいユーモアと抜群のセンスで世相を切り取る新作落語も、芸歴55年超の円熟の話芸が光る古典落語も高く評価される、上方落語の大看板！

お客様の投票で当日の演目がきまる
リクエスト寄席開催！

【出演】桂文珍

【日時】11月8日(土)14時、9日(日)13時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】全席指定4,500円

ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み※祝日の場合翌日

<https://piccolo-theater.jp>アクセス▶■JR 宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分兵庫芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます
(本人のみ、事前予約・要会員証)

兵庫県立ピッコロ劇団 第83回公演

「火のようにさみしい姉がいて」

鏡に映るのは現実か、幻想かー。シェイクスピア劇を演じる俳優が、かつて女優だった妻を連れて故郷に帰る。
なつかしい雪国で男は、思いもよらぬ形で姉とそして過去の愛憎と向き合うことになる……。

【作】清水邦夫 【演出】眞山直則(ピッコロ劇団)

【出演者】堀江勇氣、今井佐知子、樫村千晶、三坂賢二郎、宮崎佳恋、吉村祐樹

岡島大祐、木下鮎美、大澤寧音、木之下由香、中川義文

【日時】9月27日(土)17:00、28日(日)13:30★、30日(火)13:30／18:30、10月1日(水)13:30★／18:30★、2日(木)13:30

※28日(日)は予定枚数終了 ※29日(月)は休演日 ★プレトークあり(開演前に公演の見どころなどをお話します)

【場所】ピッコロシアター 中ホール

【入場料】〈自由席〉一般3,500円、大学生・専門学校生2,500円、高校生以下2,000円



兵庫県立ピッコロ劇団 おでかけステージ

「学校ウサギをつかまえる」

子どもたちの冒険心、困難に立ち向かう知恵と勇気、そして友情を描いた心温まる物語。兵庫県在住の児童文学作家・岡田 淳さんの代表作



2024年舞台写真より

を舞台化した本作。1995年秋に、阪神・淡路大震災の被災地激励公演として、兵庫県内6市2町、12会場で初演して以来、再演を重ねてきました。

【原作】岡田 淳(偕成社 刊) 【台本】眞山直則(ピッコロ劇団)

【演出】吉村祐樹(ピッコロ劇団)

【日時】11月3日(月・祝) 11:00／14:00

【場所】尼崎市立園田東生涯学習プラザ 3階 ホール

【入場料】〈自由席〉一般1,000円、高校生以下500円 ※3歳未満無料

【予約開始】9月21日(日)

『歩』をテーマとした '25 第59回 名筆研究会展

■会期 9月11日(木)～ 9月15日(月・祝) 午前10時～午後6時
(最終日は午後5時まで)

■会場 アートホール神戸(兵庫県学校厚生会館)

主 催 名 筆 研 究 会

後 援 (公財)兵庫県芸術文化協会・神戸新聞社・サンテレビジョン

連絡先 〒673-0037 明石市貴崎3-21-25-305 六車明峰方 ☎(090)8196-9981

令和7年度

兵庫県
地域文化を考える
シンポジウム

Hyogo

県内の各市町文化協会・団体の会員らが一堂に会し、地域文化の振興や課題解決に向けて協議する「令和7年度兵庫県地域文化を考えるシンポジウム」を開催します。主催は県地域文化団体協議会や当協会などで、毎年県内の各地域で実施しています。

今回は阪神南地域において、地域文化の魅力や活性化の可能性を掘り起こすほか、地域の6団体による活動発表もあります。ぜひ、ご参加ください。

- 日時 9月30日(火)13時～16時30分
- 場所 西宮神社会館(西宮市社家町1-17、☎0798-23-3311)
- テーマ 「芸術・文化の魅力が地域をつなぐ」
- 参加費 3,000円(資料代)

【主な内容】オープニングアトラクション((公財)アルカディア音楽芸術財団)、基調講演(「阪神間モダニズムと具体美術を生んだ阪神南地域」、講演者：三宅正弘・武庫川女子大教授)、活動発表・交流会(各地域代表6団体)、伝統継承アトラクション(人形芝居えびす座、尼崎邦楽文化協会)など

令和7年度 県民文化普及事業

ふれあい文化の祭典 10月のイベント

令和7年度の県民文化普及事業「ふれあい文化の祭典」で、10月に開催されるイベントを紹介します。詳細は各行事の事務局までご連絡ください。

ひょうご名流舞踊の会

【問い合わせ】兵庫県舞踊文化協会 ☎078-362-7086

兵庫の各流派舞踊家が一堂に会し日本舞踊の華やかな世界を届けます。

- 日時 10月5日(日)11時～19時(予定)
- 場所 神戸国際会館こくさいホール ■入場料 6,000円



詩のフェスタひょうご

【問い合わせ】同実行委員会 ☎078-881-3702

現代詩の普及発展のため、著名な講師による講演会を開催します。

- 日時 10月5日(日)13時30分～16時30分
- 場所 ラッセホール サンフラワー ■入場料 無料



ひょうご吟剣詩舞道祭

【問い合わせ】兵庫県吟詠連盟 ☎078-361-3336

県内の各流派代表者による華麗な合吟コンクールが行われます。

- 日時 10月19日(日)10時～17時(予定)
- 場所 三田市総合文化センター 郷の音ホール ■入場料 無料



アクリエひめじの外観



姫路市で今年度から、新しい文化芸術事業「ひめじアートシーズン」が始まります。9月13日から11月30日まで、姫路市文化コンベンションセンター「アクリエひめじ」を含む市内各所で多彩なイベントが展開されます。

文化芸術に「ふれる」「つくる」「つなぐ」をコンセプトに、多様な文化芸術が体験でき、次代を担う若者がアートで夢を描ける機会を創出する、幅広いジャンルでの市民参加型事業を目指しています。

開幕イベントとして9月13日、14日の2日間、アクリエひめじ1階展示場で地域の伝統文化に関する展示やステージを中心とした「楽市楽座2025」が開かれます(入場無料)。中でも注目は、初めての姫路市民栄誉賞を今年4月に受賞した書家の黒田賢一氏(78)と浪曲師の京山幸枝若氏(71)のステージ出演です。

黒田氏は元姫路市役所職員。書道研究団体「正筆会」の会長を務め、日本芸術院会員、文化功労者にも選ばれています。京山氏は父の後を継いで二代目幸枝若を襲名。昨年7月には浪



黒田賢一氏



京山幸枝若氏

姫路の秋を盛り上げる「ひめじアートシーズン」スタート

WALKING ★おすすめスポット★
たずね歩き TOURISM

初の市民栄誉賞受賞者2人 開幕イベントに出演



収容2千席を超える大ホールは播磨圏域初

曲師で初の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されています。14日正午から黒田氏が席上揮毫会(書道パフォーマンス)、午後1時から京山氏が浪曲を披露、達人の芸を見せてくれます。

13日には、高校生による花いけパフォーマンス、プロの鍵盤ハーモニカ奏者と地元小学生の合奏、手話ダンスパフォーマンスのステージなどがあります。イベントではこのほか、播磨の食や雑貨を販売する「城下町マルシェ」、姫路茶華道会いけばな展、お茶席や香道体験、市民公募作品展なども。またプレイベントとして「正筆会菁華書作展姫路展」が11日～14日に4階大会議室で開かれ、黒田氏をはじめ正筆会役員約140人の作品が一堂に並びます。

ひめじアートシーズンでは、このほかにも10月にはアクリエひめじでプロのダンスチームKADOKAWA DREAMS と中高生によるコラボステージ、11月には姫路城周辺の大手前通り歩行者天国で開かれるステージパフォーマンスなど、見どころ満載のイベントも催され、姫路の秋は一段と盛り上がりそうです。



おでかけ ちょっとメモ

▶姫路市文化コンベンションセンター「アクリエひめじ」＝姫路市神屋町143-2。敷地面積約3万6400㎡、建築面積約1万7100㎡の大規模複合施設。地下1階、地上5階、塔屋1階。文化ホール(大・中・小)、展示場、会議室(10室)、スタジオなどを備える。JR 姫路駅から東に徒歩約10分。☎079-263-8082

大型複合施設「アクリエひめじ」

姫路の新たなランドマークに

姫路駅東側の JR 車両基地跡地が整備され、2021(令和3)年9月に大規模複合施設として開業した「アクリエひめじ」。有名アーティストやオーケストラのコンサートが開かれる大ホール(2010席)をはじめ、大規模イベントに対応できる展示場、国際会議も誘致できる会議室スペースを備え、文化芸術・学術など様々な催事に利用されています。

建物は姫路城をモチーフにしたデザインで、低層部は石垣を模した大型レンガを使用、高層部は天守の白壁をイメージにしています。来場者数は2023、2024年度と2年連続で50万人を超え、ホールの稼働率は7割以上とか。5年目を迎え、姫路市の新たなランドマークとして定着しつつあるようです。



ワンランク上の
プレミアム・プログラム

兵庫でサステナブル体験！
ひょうごフィールドバビリオン



播磨 新発見！ デザイナー tamaki niime による 播州織のものづくり体験

大阪・関西万博会場で開催中！

HYOGO ミライバス

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちの SDGs

